

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年4月26日

東・名

上場会社名 愛三工業株式会社

上場取引所

コード番号 7283

URL <https://www.aisan-ind.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 野村 得之

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 猪飼 英人

(TEL) 0562-47-1131

定時株主総会開催予定日 2023年6月13日

配当支払開始予定日

2023年5月29日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月13日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	240,806	24.3	13,632	39.0	14,083	37.3	8,504	24.5
2022年3月期	193,751	6.8	9,809	97.9	10,255	105.7	6,831	93.7

(注) 包括利益 2023年3月期 12,226百万円(△19.9%) 2022年3月期 15,265百万円(151.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	135.01	134.98	8.4	6.6	5.7
2022年3月期	108.40	108.34	7.5	5.2	5.1

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 ー百万円 2022年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	225,762	110,382	47.1	1,688.64
2022年3月期	201,936	100,889	48.0	1,539.63

(参考) 自己資本 2023年3月期 106,408百万円 2022年3月期 96,944百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	20,269	△29,599	3,536	43,972
2022年3月期	13,544	△6,955	△4,128	48,750

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	15.00	—	14.00	29.00	1,827	26.8	2.0
2023年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00	2,205	25.9	2.2
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		29.0	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	137,000	28.9	6,800	24.3	6,800	6.3	4,300	14.5	68.24
通期	280,000	16.3	14,000	2.7	14,000	△0.6	8,700	2.3	138.06

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規1社（社名）キョウサンデンソーマニュファクチャリングケンタッキー（有）

（注）詳細は、添付資料P12「(5) 連結財務諸表に関する注記事項 1. 連結の範囲に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料P12「会計方針の変更」をご参照ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期	63,086,379株	2022年3月期	63,073,379株
2023年3月期	72,368株	2022年3月期	106,908株
2023年3月期	62,991,717株	2022年3月期	63,017,883株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

（参考）個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	88,973	9.8	3,396	214.5	9,731	41.5	9,245	50.8
2022年3月期	80,996	△2.6	1,080	293.3	6,878	136.9	6,129	124.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	146.77	146.75
2022年3月期	97.27	97.22

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	151,630	70,182	46.2	1,112.39
2022年3月期	135,423	63,073	46.5	999.99

（参考）自己資本 2023年3月期 70,096百万円 2022年3月期 62,965百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の条件に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、2023年4月26日の決算発表後、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の日本および世界経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が徐々に緩和され、社会経済活動の正常化が着実に進みました。一方で、世界的インフレや急激な為替変動、ロシア・ウクライナ問題の長期化など、先行き不透明な状況が継続しました。

自動車業界においても、生産台数に一定の回復が見られましたが、半導体の供給不足やサプライチェーンの混乱などによる自動車メーカー各社の生産変動、原材料・エネルギーの価格高騰など、厳しい状況が継続しました。

このようななか、当連結会計年度の業績としましては、売上高は240,806百万円と前期に比べて24.3%の増収となりました。利益につきましては、営業利益は13,632百万円と前期に比べて39.0%の増益、経常利益は14,083百万円と37.3%の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は8,504百万円と前期に比べて24.5%の増益となりました。

地域別の業績は次のとおりであります。なお、売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

[日本]

売上高は、為替の影響および販売数量の増加により96,548百万円（前年同期比9.0%増）となり、営業利益は収益改善努力などにより4,009百万円（前年同期比2.2倍）となりました。

[アジア]

売上高は、為替の影響および販売数量の増加により108,769百万円（前年同期比23.8%増）となり、営業利益は8,025百万円（前年同期比29.6%増）となりました。

[米州]

売上高は、為替の影響および販売数量の増加により43,359百万円（前年同期比70.4%増）となり、営業利益は1,515百万円（前年同期比15.6%増）となりました。

[欧州]

売上高は、為替の影響により12,611百万円（前年同期比10.0%増）となりましたが、諸経費の増加などにより営業損失は159百万円（前年同期は営業利益354百万円）となりました。

(今後の見通し)

今後の見通しとしましては、原材料・エネルギー価格の高止まりやロシア・ウクライナ問題の長期化など、引き続き世界経済の先行きが不透明な状況にある一方、新型コロナウイルス感染症の影響により低迷していた経済活動の正常化が期待されます。

自動車業界においては半導体不足などによる自動車生産への影響は懸念されるものの、燃料ポンプモジュールの事業譲受などにより、増収が期待されます。また、原材料・エネルギー価格の高騰や賃金上昇などにより、業績への影響はありますが、改善活動を更に進めていくことで収益性を高めてまいります。

このような状況のなか、当社グループの次期業績予想は以下のとおりです。

- ・売上高 2,800億円
- ・営業利益 140億円
- ・経常利益 140億円
- ・親会社株主に帰属する当期純利益 87億円

（前提為替レート：1 U S ドル130円）

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、事業譲受に伴う固定資産の増加などにより前連結会計年度末に比べ23,826百万円増加し、225,762百万円となりました。

負債は、借入金の増加などにより前連結会計年度末に比べ14,333百万円増加し、115,380百万円となりました。

また、純資産は、円安による為替換算調整勘定の増加および利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末に比べ9,493百万円増加し、110,382百万円となりました。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、43,972百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,778百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前当期純利益および減価償却費により20,269百万円の収入となりました。前年同期に比べ6,724百万円の収入増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に事業譲受に伴う支出により29,599百万円の支出となりました。前年同期に比べ22,644百万円の支出増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に借入金の増加などにより3,536百万円の収入となりました。前年同期に比べ7,665百万円の収入増加となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定的な配当の継続と、連結業績および連結配当性向等を総合的に勘案して、株主の皆様のご期待におこたえしていきたいと考えております。内部留保につきましては、企業体質の一層の強化ならびに今後の事業展開に役立てたいと考えております。

当期の配当金につきましては、期末配当金を1株当たり20円（前年同期比6円増）とし、中間配当金15円（前年同期額）とあわせて年間35円（前期比6円増）となりました。

【中期経営計画期間における株主還元方針】

当社は、将来への積極的な成長投資と財務健全性の維持、安定的かつ業績に応じた株主還元を行うことなどを総合的に勘案して、株主の皆様のご期待におこたえしていきたいと考えております。2023年から2025年を対象とする中期経営計画の期間において、連結配当性向30%以上を目標とします。あわせて、株価水準や資本効率、業績などを総合的に勘案し、機動的な自己株式取得も検討してまいります。

上記方針に基づき、次期の配当につきましては、1株当たり40円（年間）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは将来へのIFRS適用に備え、グループ内の経理基盤強化や基準の整備およびその適用時期について検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,602	42,555
受取手形及び売掛金	26,201	30,664
電子記録債権	4,031	4,027
有価証券	4,484	3,418
商品及び製品	7,762	7,820
仕掛品	4,126	5,153
原材料及び貯蔵品	15,616	21,803
その他	4,380	5,916
貸倒引当金	△33	△33
流動資産合計	112,172	121,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	56,014	59,921
減価償却累計額	△36,136	△39,281
建物及び構築物（純額）	19,877	20,639
機械装置及び運搬具	151,800	179,585
減価償却累計額	△121,179	△137,248
機械装置及び運搬具（純額）	30,620	42,337
土地	7,065	7,121
建設仮勘定	3,208	3,682
その他	32,295	40,538
減価償却累計額	△28,087	△34,416
その他（純額）	4,207	6,122
有形固定資産合計	64,980	79,903
無形固定資産		
のれん	—	1,092
その他	899	1,136
無形固定資産合計	899	2,229
投資その他の資産		
投資有価証券	5,799	5,331
退職給付に係る資産	11,762	10,222
繰延税金資産	5,350	5,158
その他	1,019	1,637
貸倒引当金	△47	△45
投資その他の資産合計	23,883	22,303
固定資産合計	89,763	104,436
資産合計	201,936	225,762

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,432	27,390
電子記録債務	3,054	2,733
短期借入金	3,845	2,909
1年内償還予定の社債	10,000	—
1年内返済予定の長期借入金	2,339	6,273
未払費用	8,430	9,424
未払法人税等	879	1,093
製品保証引当金	2,124	2,949
役員賞与引当金	84	93
事業構造改善引当金	250	176
その他	4,852	5,838
流動負債合計	57,293	58,881
固定負債		
長期借入金	25,918	39,646
繰延税金負債	1,436	1,040
役員退職慰労引当金	69	48
退職給付に係る負債	15,430	15,144
その他	899	617
固定負債合計	43,752	56,498
負債合計	101,046	115,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,708	10,714
資本剰余金	12,667	12,541
利益剰余金	67,281	73,957
自己株式	△84	△56
株主資本合計	90,573	97,155
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,070	2,745
為替換算調整勘定	237	5,407
退職給付に係る調整累計額	3,063	1,099
その他の包括利益累計額合計	6,371	9,252
新株予約権	107	86
非支配株主持分	3,836	3,888
純資産合計	100,889	110,382
負債純資産合計	201,936	225,762

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	193,751	240,806
売上原価	168,824	208,051
売上総利益	24,927	32,754
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,239	1,854
給料及び手当	6,135	7,122
福利厚生費	1,604	1,891
役員賞与引当金繰入額	85	92
退職給付費用	154	128
役員退職慰労引当金繰入額	18	9
製品保証引当金繰入額	268	832
その他	5,611	7,191
販売費及び一般管理費合計	15,117	19,122
営業利益	9,809	13,632
営業外収益		
受取利息	259	185
受取配当金	121	135
有価証券売却益	8	29
固定資産売却益	21	158
為替差益	694	365
その他	188	175
営業外収益合計	1,293	1,050
営業外費用		
支払利息	202	225
固定資産除売却損	328	295
関係会社清算損	207	—
その他	110	78
営業外費用合計	847	599
経常利益	10,255	14,083
特別利益		
新株予約権戻入益	44	19
特別利益合計	44	19
特別損失		
北米子会社資金流出事案に伴う見積損失	—	818
特別損失合計	—	818
税金等調整前当期純利益	10,299	13,284
法人税、住民税及び事業税	2,372	3,269
法人税等調整額	555	877
法人税等合計	2,927	4,146
当期純利益	7,371	9,138
非支配株主に帰属する当期純利益	540	633
親会社株主に帰属する当期純利益	6,831	8,504

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4 月 1 日 至 2022年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)
当期純利益	7,371	9,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	186	△325
為替換算調整勘定	5,923	5,386
退職給付に係る調整額	1,783	△1,972
その他の包括利益合計	7,893	3,088
包括利益	15,265	12,226
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	14,388	11,384
非支配株主に係る包括利益	877	842

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,684	12,643	62,088	△25	85,391
当期変動額					
新株の発行	23	23			47
剰余金の配当			△1,638		△1,638
親会社株主に帰属する当期純利益			6,831		6,831
自己株式の取得				△58	△58
自己株式の処分					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	23	23	5,192	△58	5,181
当期末残高	10,708	12,667	67,281	△84	90,573

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	2,885	△5,339	1,268	△1,185	151	3,415	87,773
当期変動額							
新株の発行							47
剰余金の配当							△1,638
親会社株主に帰属する当期純利益							6,831
自己株式の取得							△58
自己株式の処分							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	185	5,577	1,794	7,556	△43	420	7,934
当期変動額合計	185	5,577	1,794	7,556	△43	420	13,116
当期末残高	3,070	237	3,063	6,371	107	3,836	100,889

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,708	12,667	67,281	△84	90,573
当期変動額					
新株の発行	5	5			10
剰余金の配当			△1,826		△1,826
親会社株主に帰属する当期純利益			8,504		8,504
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△1	27	25
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△131			△131
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	5	△126	6,676	27	6,582
当期末残高	10,714	12,541	73,957	△56	97,155

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,070	237	3,063	6,371	107	3,836	100,889
当期変動額							
新株の発行							10
剰余金の配当							△1,826
親会社株主に帰属する当期純利益							8,504
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							25
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△131
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△325	5,170	△1,964	2,880	△21	51	2,910
当期変動額合計	△325	5,170	△1,964	2,880	△21	51	9,493
当期末残高	2,745	5,407	1,099	9,252	86	3,888	110,382

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,299	13,284
減価償却費	10,174	12,994
のれん償却額	—	56
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	△5
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	128	688
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	8
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	△52	△97
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△658	64
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△919	△1,586
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	△21
受取利息及び受取配当金	△381	△321
支払利息	202	225
為替差損益 (△は益)	△419	106
関係会社清算損益 (△は益)	207	—
固定資産除売却損益 (△は益)	306	137
売上債権の増減額 (△は増加)	954	△986
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,628	△826
仕入債務の増減額 (△は減少)	△352	2,881
未払費用の増減額 (△は減少)	176	159
その他	317	△3,592
小計	15,365	23,168
利息及び配当金の受取額	393	321
利息の支払額	△199	△222
法人税等の支払額	△2,015	△2,998
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,544	20,269
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△94	△358
定期預金の払戻による収入	738	678
有価証券の取得による支出	—	△957
固定資産の取得による支出	△7,979	△6,425
固定資産の売却による収入	396	793
事業譲受による支出	—	△16,279
連結の範囲の変更を伴う子会社持分の取得による支出	—	△198
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	10	36
貸付けによる支出	△161	△7,059
貸付金の回収による収入	136	170
その他	△0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,955	△29,599

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,895	2,598
短期借入金の返済による支出	△10,852	△3,786
長期借入れによる収入	8,500	20,000
長期借入金の返済による支出	△6,380	△2,348
社債の償還による支出	—	△10,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	43	9
自己株式の取得による支出	△58	△0
自己株式の売却による収入	—	0
配当金の支払額	△1,638	△1,826
非支配株主への配当金の支払額	△201	△440
リース債務の返済による支出	△435	△227
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△442
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,128	3,536
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,920	1,014
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,381	△4,778
現金及び現金同等物の期首残高	44,369	48,750
現金及び現金同等物の期末残高	48,750	43,972

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社 28社

テイケイ気化器(株)、愛協産業(株)、アイサンコンピュータサービス(株)、(株)ニチアロイ、愛三熊本(株)、玄潭産業(株)、玄潭テック(株)、愛三(天津)汽車部件有限公司、愛三(佛山)汽車部件有限公司、愛三貿易(広州)有限公司、沈陽玄潭汽車部件有限公司、泰凱通用化油器(寧波)有限公司、玄潭(張家港)汽車部件有限公司、(株)アイサンナスモコインダストリ、アイサンコーポレーションアジアパシフィック(株)、アイサンオートパーツインディア(株)、アイサンインダストリーインディア(株)、アイサンセールスインディア(株)、IHDインダストリーズ(株)、フランクリンプレジジョンインダストリー(株)、アイサンコーポレーションオブアメリカ、キョウサンデンソーマニュファクチュアリングケンタッキー(有)、ヒョントアンアメリカ(株)、アイサンオートパーツメキシコ(株)、アイサンインダストリーフランス(株)、アイサンインダストリーチェコ(有)、アイサンコーポレーションヨーロッパ(株)、ヒョントアンスロバキア(有)

なお、アイサンフィエムオートモーティブズインディア(株)は、2022年6月24日付でアイサンインダストリーインディア(株)に社名変更しております。

第2四半期連結会計期間より、キョウサンデンソーマニュファクチュアリングケンタッキー(有)（特定子会社）を連結の範囲に含めております。

また、キョウサンデンソーマニュファクチュアリングケンタッキー(有)は、2023年4月1日付でアイサンインダストリーケンタッキー(有)に社名変更しております。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用していない関連会社(1社)は、当期純損益および利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、全体としても重要性がないため、持分法の適用から除いております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、玄潭産業(株)、玄潭テック(株)、愛三(天津)汽車部件有限公司、愛三(佛山)汽車部件有限公司、愛三貿易(広州)有限公司、沈陽玄潭汽車部件有限公司、泰凱通用化油器(寧波)有限公司、玄潭(張家港)汽車部件有限公司、(株)アイサンナスモコインダストリ、IHDインダストリーズ(株)、フランクリンプレジジョンインダストリー(株)、アイサンコーポレーションオブアメリカ、ヒョントアンアメリカ(株)、アイサンオートパーツメキシコ(株)、アイサンインダストリーフランス(株)、アイサンインダストリーチェコ(有)、アイサンコーポレーションヨーロッパ(株)、ヒョントアンスロバキア(有)の決算日は12月31日であり、連結決算日(3月31日)と異なっておりますが、決算日の差異が3ヵ月を超えていないため、連結財務諸表の作成にあたっては当該子会社の事業年度の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

なお、2024年3月期より、愛三(天津)汽車部件有限公司、愛三(佛山)汽車部件有限公司、愛三貿易(広州)有限公司、(株)アイサンナスモコインダストリ、フランクリンプレジジョンインダストリー(株)、アイサンコーポレーションオブアメリカ、アイサンオートパーツメキシコ(株)、アイサンインダストリーチェコ(有)、アイサンコーポレーションヨーロッパ(株)は決算日を12月31日から3月31日に変更しております。

(会計方針の変更)

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第842号「リース」の適用)

米国会計基準を採用している在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間の期首よりASC第842号「リース」を適用しております。これにより、当該在外連結子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを連結貸借対照表に資産および負債として計上することといたしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

これによる当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち独立した財務情報が入手可能であり、取締役会等の経営決定機関が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に国内および海外の自動車メーカー向けに燃料ポンプモジュール、スロットルボデー、キャニスタ等の自動車部品を国内においては主に当社が、海外においては各国現地法人が、それぞれ製造・販売を行っております。

現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域において事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」(主に韓国、中国、インドネシア、インド)、「米州」(米国、メキシコ)および「欧州」(チェコ、フランス、ベルギー)の4つを報告セグメントとしております。なお、「日本」セグメントでは、自動車部品の製造・販売他、自動車運送取扱業、土木建設業、コンピュータシステムおよびプログラムの開発・販売等の事業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている地域別のセグメントの会計処理方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

I 前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	日本	アジア	米州	欧州			
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	70,445	86,540	25,367	11,398	193,751	—	193,751
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,104	1,311	72	63	19,551	△19,551	—
計	88,550	87,851	25,439	11,461	213,303	△19,551	193,751
セグメント利益	1,838	6,195	1,311	354	9,699	110	9,809
セグメント資産	76,649	69,716	19,938	9,623	175,927	26,008	201,936
その他の項目							
減価償却費	4,089	4,183	1,792	563	10,628	△454	10,174
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	4,310	3,361	1,598	221	9,491	△42	9,449

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額110百万円は、主にセグメント間未実現利益の調整額であります。

(2) セグメント資産の調整額26,008百万円は、当社の現金及び預金、投資有価証券等の全社資産36,516百万円およびセグメント間取引の消去△10,508百万円であります。

(3) 減価償却費の調整額△454百万円は、固定資産に係る未実現損益の実現によるものであります。

(4) 有形固定資産および無形固定資産の増加額の調整額△42百万円は、固定資産に係る未実現損益の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	日本	アジア	米州	欧州			
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	77,368	107,576	43,308	12,553	240,806	—	240,806
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,180	1,193	51	57	20,482	△20,482	—
計	96,548	108,769	43,359	12,611	261,288	△20,482	240,806
セグメント利益 又は損失(△)	4,009	8,025	1,515	△159	13,391	240	13,632
セグメント資産	94,239	76,909	36,941	10,313	218,404	7,358	225,762
その他の項目							
減価償却費	5,587	4,668	2,543	611	13,410	△416	12,994
のれんの償却額	40	15	—	—	56	—	56
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	14,850	4,795	6,634	88	26,369	△69	26,299

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額240百万円は、主にセグメント間未実現利益の調整額であります。

(2) セグメント資産の調整額7,358百万円は、当社の現金及び預金、投資有価証券等の全社資産25,719百万円およびセグメント間取引の消去△18,361百万円であります。

(3) 減価償却費の調整額△416百万円は、固定資産に係る未実現損益の実現によるものであります。

(4) 有形固定資産および無形固定資産の増加額の調整額△69百万円は、固定資産に係る未実現損益の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,539円63銭	1,688円64銭
1株当たり当期純利益	108円40銭	135円01銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	108円34銭	134円98銭

(注) 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

	前連結会計年度末 (2022年3月31日)	当連結会計年度末 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	100,889	110,382
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	3,944	3,974
(うち新株予約権(百万円))	(107)	(86)
(うち非支配株主持分(百万円))	(3,836)	(3,888)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	96,944	106,408
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数(千株)	62,966	63,014

(2) 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	6,831	8,504
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	6,831	8,504
普通株式の期中平均株式数(千株)	63,017	62,991
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	34	9
(うち新株予約権(千株))	(34)	(9)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	新株予約権 2種類 (2017年6月13日決議 1,970個 2018年6月13日決議 2,220個)	新株予約権 2種類 (2017年6月13日決議 1,910個 2018年6月13日決議 2,160個)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,319	17,991
電子記録債権	3,603	3,686
売掛金	14,128	15,987
有価証券	4,484	2,484
製品	1,919	1,517
仕掛品	2,736	3,627
原材料及び貯蔵品	873	295
前渡金	2,665	2,677
前払費用	54	70
その他	4,058	5,262
流動資産合計	60,845	53,601
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,338	8,364
構築物	794	749
機械及び装置	6,912	14,619
車両及び運搬具	38	52
工具、器具及び備品	829	1,535
土地	5,749	5,787
リース資産	114	90
建設仮勘定	552	997
有形固定資産合計	23,329	32,198
無形固定資産		
借地権	28	28
ソフトウェア	318	366
のれん	—	655
リース資産	26	10
その他	18	179
無形固定資産合計	390	1,240
投資その他の資産		
投資有価証券	4,532	4,231
関係会社株式・出資金	34,966	39,787
長期貸付金	44	7,099
長期前払費用	143	128
繰延税金資産	5,426	6,001
前払年金費用	5,672	7,269
その他	103	101
貸倒引当金	△30	△28
投資その他の資産合計	50,859	64,590
固定資産合計	74,578	98,029
資産合計	135,423	151,630

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	15	8
電子記録債務	2,519	2,165
買掛金	7,780	8,466
関係会社短期借入金	2,559	2,231
1年内償還予定の社債	10,000	—
1年内返済予定の長期借入金	2,111	6,000
リース債務	78	59
未払金	821	914
未払費用	5,726	6,440
未払法人税等	164	256
預り金	113	112
製品保証引当金	977	1,161
役員賞与引当金	50	65
その他	660	787
流動負債合計	33,581	28,671
固定負債		
長期借入金	25,500	39,500
リース債務	89	62
退職給付引当金	13,135	13,175
資産除去債務	34	34
その他	8	4
固定負債合計	38,769	52,776
負債合計	72,350	81,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,708	10,714
資本剰余金		
資本準備金	12,710	12,716
資本剰余金合計	12,710	12,716
利益剰余金		
利益準備金	1,468	1,468
その他利益剰余金		
別途積立金	16,110	16,110
繰越利益剰余金	19,005	26,423
利益剰余金合計	36,584	44,001
自己株式	△84	△56
株主資本合計	59,919	67,375
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,046	2,721
評価・換算差額等合計	3,046	2,721
新株予約権	107	86
純資産合計	63,073	70,182
負債純資産合計	135,423	151,630

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当事業年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
売上高	80,996	88,973
売上原価	73,036	77,378
売上総利益	7,959	11,594
販売費及び一般管理費	6,879	8,198
営業利益	1,080	3,396
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,294	5,574
為替差益	447	535
その他	354	427
営業外収益合計	6,096	6,536
営業外費用		
支払利息	52	78
固定資産除売却損	223	91
その他	22	32
営業外費用合計	298	201
経常利益	6,878	9,731
特別利益		
新株予約権戻入益	44	19
特別利益合計	44	19
税引前当期純利益	6,922	9,751
法人税、住民税及び事業税	362	645
法人税等調整額	430	△139
法人税等合計	793	506
当期純利益	6,129	9,245

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	10,684	12,686	12,686	1,468	16,110	14,514	32,093
当期変動額							
新株の発行	23	23	23				
剰余金の配当						△1,638	△1,638
当期純利益						6,129	6,129
自己株式の取得							
自己株式の処分							
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	23	23	23	—	—	4,491	4,491
当期末残高	10,708	12,710	12,710	1,468	16,110	19,005	36,584

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△25	55,439	2,866	2,866	151	58,457
当期変動額						
新株の発行		47				47
剰余金の配当		△1,638				△1,638
当期純利益		6,129				6,129
自己株式の取得	△58	△58				△58
自己株式の処分		—				—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)			179	179	△43	136
当期変動額合計	△58	4,480	179	179	△43	4,616
当期末残高	△84	59,919	3,046	3,046	107	63,073

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	10,708	12,710	12,710	1,468	16,110	19,005	36,584
当期変動額							
新株の発行	5	5	5				
剰余金の配当						△1,826	△1,826
当期純利益						9,245	9,245
自己株式の取得							
自己株式の処分						△1	△1
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	5	5	5			7,417	7,417
当期末残高	10,714	12,716	12,716	1,468	16,110	26,423	44,001

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△84	59,919	3,046	3,046	107	63,073
当期変動額						
新株の発行		10				10
剰余金の配当		△1,826				△1,826
当期純利益		9,245				9,245
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分	27	25				25
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)			△325	△325	△21	△346
当期変動額合計	27	7,455	△325	△325	△21	7,108
当期末残高	△56	67,375	2,721	2,721	86	70,182

2022年度 決算概要

2023年4月26日
愛三工業株式会社

決算のポイント

- ・売上高は、数量増および円安効果により前年比で増収。
- ・営業利益は、原材料等の価格高騰はあったが、売上増、収益改善などにより前年比で増益。
- ・次期業績は、燃料ポンプモジュールの譲受事業を含む販売数量の増で売上高は増収の見通し。営業利益は譲受事業が生産委託期間中で収益寄与は少ないが、改善努力で増益確保は目指す。

1. 連結業績

単位：百万円

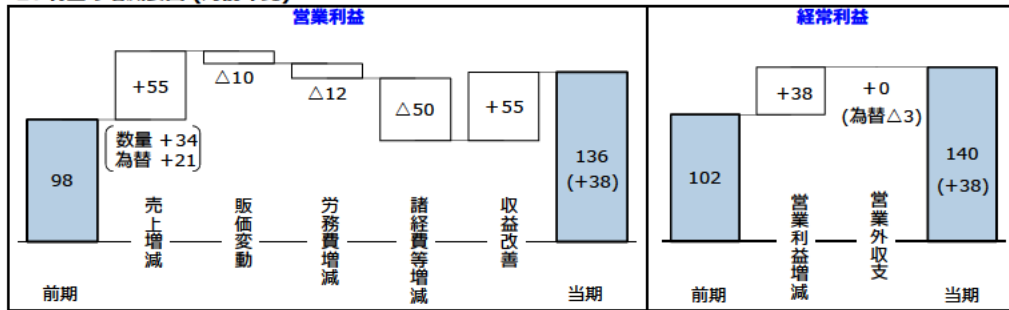
	2021年度 (2021/4~2022/3)		2022年度 (2022/4~2023/3)		増減	増減率
売上高	(100.0)	193,751	(100.0)	240,806	47,055	24.3%
営業利益	(5.1)	9,809	(5.7)	13,632	3,822	39.0%
経常利益	(5.3)	10,255	(5.8)	14,083	3,827	37.3%
当期純利益	(3.5)	6,831	(3.5)	8,504	1,673	24.5%
為替レート	1~12月 USドル(円)	110	131	[21円 円安]		
	4~3月 USドル(円)	112	135	[23円 円安]		
1株当たり当期純利益(円)		108.40	135.01	26.61	24.5%	
連結子会社数		27社	28社	[+1社]		

(注1) ()内は売上高比率です

(注2) 当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を示します

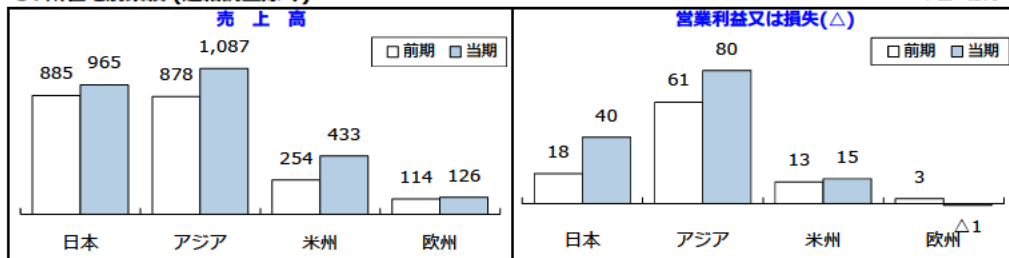
2. 利益の増減要因 (対前年比)

単位：億円



3. 所在地別業績 (連結調整除く)

単位：億円



4. 次期の連結業績予想

単位：百万円

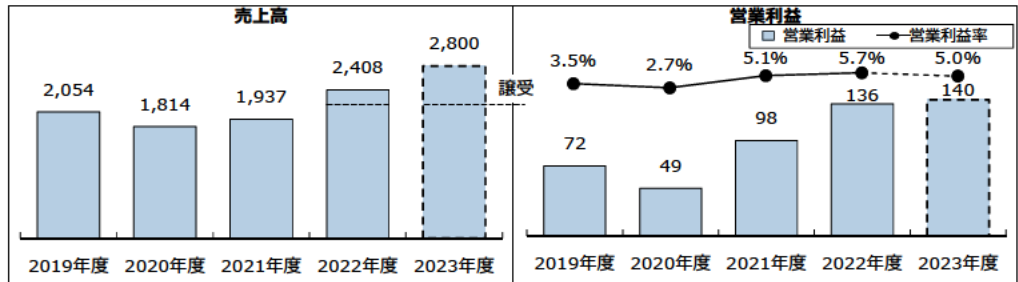
	2022年度 (2022/4~2023/3)		2023年度 (2023/4~2024/3)		増減	増減率
売上高	(100.0)	240,806	(100.0)	280,000	39,193	16.3%
営業利益	(5.7)	13,632	(5.0)	14,000	367	2.7%
経常利益	(5.8)	14,083	(5.0)	14,000	△83	△0.6%
当期純利益	(3.5)	8,504	(3.1)	8,700	195	2.3%
為替レート	USドル(円)	135	130	[5円 円高]		
1株当たり当期純利益(円)		135.01	138.06	3.05	2.3%	

(注1) ()内は売上高比率です

(注2) 当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を示します

5. 連結業績推移

単位：億円



6. 連結売上高明細

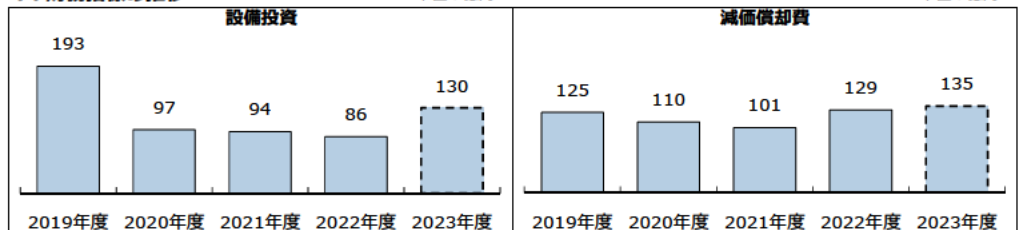
単位：百万円

	2021年度 (2021/4~2022/3)		2022年度 (2022/4~2023/3)		
	金額	構成比	金額	構成比	
自動車部品	燃料系製品	80,218	41.4%	104,667	43.5%
	燃料ポンプモジュール	73,948	38.2%	97,778	40.6%
	インジェクタ	3,287	1.7%	3,400	1.4%
	その他	2,982	1.5%	3,488	1.5%
	吸排気系製品	57,761	29.8%	69,218	28.7%
	スロットルボデー	35,833	18.5%	39,098	16.2%
	EGRバルブ	14,852	7.7%	22,374	9.3%
	その他	7,075	3.6%	7,744	3.2%
	排出ガス制御系製品	32,354	16.7%	39,384	16.4%
	キャニスタ	27,488	14.2%	34,273	14.2%
その他	4,866	2.5%	5,111	2.2%	
動弁系製品(エンジンバルブ)	8,906	4.6%	9,821	4.1%	
その他の自動車部品	6,982	3.6%	7,750	3.2%	
小計	186,224	96.1%	230,842	95.9%	
その他	7,526	3.9%	9,963	4.1%	
合計	193,751	100.0%	240,806	100.0%	

7. 財務指標の推移

単位：億円

単位：億円



研究開発費

単位：億円

単位：円

